

平成30年8月7日

第38回全日本バレーボール小学生大会
実行委員長 木村 憲治

熱中症対策及び台風対策について

8月6日に開催いたしました第38回全日本バレーボール小学生大会実行委員会で競技について話し合いを行いました。その結果以下ようになります。

競技方法について

○暑さ対策

- ①横浜（メイン会場の气象台所在地）の最高気温が35℃未満の場合は通常通り競技を実施する。ただし、吸水のためのテクニカルタイムアウトを7点と14点に定める。
- ②35℃を超える場合は21点3セットマッチ、デューズなしでおこなう。吸水のためのテクニカルタイムアウトは上記①に準じる。3セット目は15点とし、吸水のためのテクニカルタイムアウトは8点、デューズなしで行う

○台風対策

- ①台風の進路状況により、試合開始時刻及び競技方法の変更について実行委員会にて判断する。
 - ①12時開始の場合は通常通り実施
 - ②14時開始の場合は15点3セットマッチ、デューズなしで行う。
吸水のためのタイムアウトは8点とする。

※上記対策をとった場合は選手村のプログラムは時間を短縮して行う。